2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">言語学概論 B</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部日文2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">塩田 勝彦</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">言語の本質と機能 一人にとって言語とは何か</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>世界にはいくつの言語があるのか？なぜこれほど多様で多数の言語が存在するのか？人間の言語の普遍的な特徴とは何か？伝達だけでない言語の機能とは何か？ — 言語に関する疑問を解きながら、言語の本質と言語が果たす機能を明らかにする。そして、記号の体系としての言語の構造と規則について、言語学の基本的な分野である音韻論、形態論、統語論を中心に講義する。</p>		
<p>評価方法</p> <p style="text-align: center;">出席回数とレポートによって評価する。</p>		
<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">特に指定しない。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>『はじめての人の言語学』 『言語学』第2版 『日本語教師のための言語学入門』</p>	<p>著者</p> <p>上山あゆみ 風間喜代三 (他) 小泉 保</p>	<p>出版社</p> <p>くろしお出版 東京大学出版会 大修館書店</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 統語論 — 統語論とは？ 2. 統語論 — 文構造の分析 1 3. 統語論 — 文構造の分析 2 4. 意味論 — 意味とは？ 5. 意味論 — 語の意味, 成分分析 6. 意味論 — 文の意味 1, 時制とアスペクト 7. 意味論 — 文の意味 2, モダリティ 8. 言語と多様性と類型 — 世界の言語 9. 言語の多様性と類型 — 言語類型論 10. 言語の変化 — 言語の歴史的研究 11. 言語の変化 — 音の変化 12. 言語の変化 — 文法の変化 13. 文字 — 表音文字と表意文字 14. 文字 — 世界の文字 15. 言語と文化 		